

Product Bulletin

製品説明書

3M™ エンビジョン™ ペイントフィルム CQ001

1 定義

3M™ エンビジョン™ ペイントフィルム CQ001 は、屋内外サイン用途マーキングフィルムです。

2 特徴

- 裏面に粘着剤を塗布した特殊金属層を有しています。
- 凹凸のある下地にフィルムが追従し施工出来ます。
- 高い下地隠蔽性を有します。
- 再剥離タイプの粘着剤で、設置期間 1 年以内であればフィルム剥離時に貼付け下地に粘着剤が残留しにくくなっています。
※ただし、上記フィルムの再剥離性能は壁面用途に限ります(床面用途における再剥離性能は有していません)。また、全ての下地および環境条件において再剥離性能を示すものではありません。
- 所定の溶剤インクジェットプリンタでの印刷が可能です。

3 製品特性

サイズ	1220mm×25m
コア	3 インチコア (内径 77 mm)
材質	ポリ塩化ビニル
フィルム色	白色 (不透明)
光沢	高光沢
剥離紙	裏面ポリエチレンコート紙シリコン処理ライナー
厚さ	代表値 0.15mm(粘着剤含む)
重量	代表値 300g/m ² (剥離紙含まない)
粘着剤	感圧型再剥離タイプ アクリル系
貼り付け温度	5～38°C(平滑面)
使用可能温度	-30～80°C(連続使用の場合は 65°C)
接着力	アルミニウム板 約 15 N/25mm
	亜鉛溶融鉄板 約 15 N/25mm
	モルタル 約 15 N/25mm※
	(貼付後 24 時間放置) ※シーラー処理後のモルタルにおけるデータ

試験方法

フィルム厚：JIS K 7130 に準ずる。

接着力：JIS Z 0237 に準ずる。

※ 特性における数値は、原則として温度 20°C・湿度 65%での試験結果を基にしています。

4 対応インクジェットシステム

• 溶剤インクジェット；インクジェットプリンタ対応表 for パフォーマンスギャランティーをご参照ください。金属層を含むため、プリンタヘッドと接触した場合、プリンタヘッドが破損する恐れがあります。印刷前にフィルムの変形が無いことを確認し、フィルムテンションやヘッド高さを調整してプリンタヘッドとの接触に十分注意してください。

プリンタ本体および部品の損傷・損害に対し、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

5 耐候性、耐久性および推奨オーバーラミネートフィルム

日本国内の標準的な環境下で屋外垂直サインに施工した場合に、以下の耐候性を有しています。

推奨オーバーラミネート	耐候性
IJ4116N/IJ4117N	約3年

耐候性の数値は弊社試験結果に基づく予想される年数であり、保証年数ではありません。

- インク自体に耐候性を有する場合があります。
- 施工方法や使用環境により、この値より短くなる場合があります。

6 施工にあたっての注意点

- フィルム施工前に事前にサンプルにて下地に対する初期接着性を確認し使用可否の判断を行ってください。
- フィルムの貼り付けは、必ず乾燥した面に対し行ってください。濡れた面に貼り付けると十分な接着力が得られず、剥がれの原因となります。
- 下地表面の形状(微細な凹凸など)によっては、ベースフィルム(CQ001)とオーバーラミネートフィルムとの間で層間剥離(浮き)が生じる場合があります。
- フィルム端部からの雨水等の水の侵入を防ぐために 3M™ エッジシーラー3950 やシーリング剤にてフィルムの端部処理をしてください。
- 凹凸の大きい下地に貼り付ける場合は、スキージーで仮圧着した後、リベットブラシ等を用いてフィルムを完全に下地表面形状になじませてください。特にフィルム端部は浮き上がりにないようにゴムハンマーなどで叩いて下地に完全に密着させてください。
- コンクリート内部より水の染み出しのある場合やひび割れ等のあるコンクリートにはフィルムの施工が出来ません。
- コーキング目地上へのフィルムの施工は出来ません(橋渡し施工・捨て貼り施工含む)。
- 金属層により手などを傷つける恐れがありますので、手袋を着用する等作業時には十分注意してください。

7 貼り付け下地別前処理について

貼り付け下地	前処理	プライマー処理
亜鉛溶融鉄板	不要	不要
アルミ板	不要	不要
焼付塗装鋼板	不要	不要
ステンレススチール	不要	不要
ガラス板	不要	不要
コンクリート	要 (※1)	DP-900N3 (※2)
モルタル	要 (※1)	DP-900N3 (※2)
スレート板	要 (※1)	DP-900N3 (※2)
ブロック	要 (※1)	DP-900N3 (※2)
レンガ	要 (※1)	DP-900N3 (※2)
塗装コンクリート	不要 (※3)	不要 (※3)
塗装モルタル	不要 (※3)	不要 (※3)

(※1) 新設下地は、アルカリ止めシーラーにより下地処理をしてください。ただし、シーラーとフィルムの適性を事前にご確認ください。

(※2) アルカリ止めシーラーが十分乾燥した後、3M™ プライマーDP-900N3 塗布してください。

(※3) 塗膜が緻密で耐久性・耐水性を有する場合があります。

8 剥離

- 約 1 年の再剥離性を有しますが、製品の使用期間・設置環境、剥離時の環境等により剥離性が異なり、貼付け下地に粘着剤の残留が生じる場合があります。
- プライマーを塗布した場合、フィルムの再剥離は出来ません。
- フィルムの再剥離性は、壁面用途のみ有効です。床面用途においては、フィルムの再剥離は出来ません。
- 再剥離性能を重視する用途の場合は、使用期間を想定した試験施工を一定期間実施し、貼付け下地への粘着剤の残留有無や剥離後の下地の外観に異常が無いかを確認し判断して下さい。

9 保管／運搬

- 鋭角に折り畳んだ場合、画像にダメージが発生することがあります。また、フィルム面を内側にして巻いた場合、ポップオフ（剥離紙からの浮き）が発生しやすいため、移送の場合には、直径 15 センチ程度のコアに画像を外側にして緩やかに巻いてください。
- 保存期間は 1 年間ですが、購入から半年以内のご使用をおすすめいたします。
- 以下の条件で保管してください。
 - 開梱しない状態、または初期の包装状態。
 - 乾燥した屋内で直射日光の当たらないところ。
 - 直射日光のあたらない、温度 38°C 以下、湿度 20～70%、の屋内で、結露を避けてください。ロールを積み重ねたり、部分的な圧力がかかったり、重量物を載せることは避けてください。
 - 使用後は速やかにプリンタから取り外し、元の袋に入れ、湿気が入らないようにして保管してください。

10 備考

- 廃材は産業廃棄物として処理してください。

11 免責事項

- ここで用いている数値は平均的なものであり、保証値ではありませんので規格等の作成には使用できません。
- この説明書もしくは本件フィルムの使用・使用不能もしくは誤使用によって生じるあらゆる損失・損害に対し当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この説明書の著作権は当社に属します。よって、無断複製、引用等を禁じます。

その他不明な点につきましては、当社担当販売員にお問い合わせください。

ご採用決定の際には、あらかじめ在庫状況をお問い合わせください。当社製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載する事項、技術資料並びに推奨は、すべて当社が信頼する情報及び試験に基づいていますが、その正確性もしくは完全性についての絶対的な保証をするものではありません。使用者は使用に先立って、自己の使用目的及び用途に当社製品が適合するかどうかを判断し、それに伴う危険と責任をすべて負うものとします。当社及び当社製品の製造者の義務は、当社が別途定める条件に基づき、不良であることが証明された製品の交換、もしくは当該製品のご購入代金の返金だけであり、いかなる場合であってもそれ以外の責任は負いません。上記内容と異なる保証並びに本書に記載されていない事項及び推奨は、当社及び当社製品の製造者の権限を有する役員が署名した文書によらない限り、当社は何らの責任も負いません。

3M、エンビジョンは、3M 社の商標です。

3M

スリーエム ジャパン株式会社

© 3M 2023. All rights reserved
PC-0266-09
2024/7/23

カスタマーコールセンター

製品のお問い合わせはナビダイヤルで

 **0570-012-123**

9:00～17:00 / 月～金（土日祝年末年始は除く）